2015
1
No.52

The Kashiwara Mihariban
かしわら見張り番

発行所 かしわら見張り番

代表 はまうら佳子
〒582-0026
柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号
電話 072-977-5502
FAX.072-977-8782
info@kashiwara-mihariban.com

新年あけましておめでとうございます。

国会議員3氏から、私、濱浦佳子にごあいさつをいただきました。今年も私は柏原市政のために、全力で尽くします。市民のみなさまからのご協力、応援よろしくお願い申し上げます。

一生懸命生きている人を政治が守らなくてどうする！

衆議院議員　亀井静香

我が国は世界有数の金融資産を保有してにもかかわらず、深刻な格差にあえいでいます。

一生懸命生きている人を政治が守らなくてどうするのか。辛いときこそ支えとなり万人に生きる喜びと希望を与えるのが国家の役割であり、政治家の務めです。弱肉強食の経済活動と決別し、未来に繋げなければなりません。

私はそんな国づくりを実現するため精一杯尽くします。そして柏原市で市民のみなさんのために頑張っている濱浦さんを、同志として応援しています。共にやり抜きましょう。

頑張った人が報われ、全ての人が幸せに暮らせる社会に

衆議院議員　竹本直一

人こそが日本の宝であり誇りです。青少年教育や若者が生き生きと活躍できる社会づくり、働きたい人には皆平等に働くチャンスが与えられる環境を整備することで、頑張った人が報われる社会を実現したいと考えています。

また、少子高齢化社会に備え、持続可能な社会保障制度を早急に整備し、全ての世代が幸せに暮らせる社会をめざします。

柏原市でも高齢者対策は緊急の課題となっていますね。濱浦さん、共に頑張りましょう！

グローバル化、少子高齢化に対応できるシステムを

衆議院議員　宗清皇一

目先の課題への対応は重要ですが、10年、20年、30年先の未来を切り拓いていくことも忘れてはなりません。既成概念、固定観念にとらわれることなく、グローバル化、少子高齢化に対応できる新しい社会システムを構築し安心して暮らせる国づくりを目指したいと考えています。

濱浦先生の柏原市政に対する熱き思いには、常々敬服しております。これからもどうぞよろしくお願いします。

最高裁「委託から入札は違法」だと判決下す。

「一般廃棄物処理業は「自由競争による事業ではない」

昨年一月、福井県小浜市の一般廃棄物収集運搬業者が起こした訴訟で、最高裁は「廃棄物処理法において、一般廃棄物処理業は専ら自由競争に委ねられるべき性格の事業とは位置づけられていないもの」と判決を下した。要するに自由競争で業者を決めてはいけないということである。

数年前、柏原市の委託業者「浜浦クリーン、カツミ商会」が従業員の解雇など壊滅的な打撃を受けた。市は、一方的に契約解除しごみの収集代を安い金額で指名入札をした。（本来、家庭ごみは個別収集である）「受託料が受託業務を遂行するに足りる額であると定められている」にもかかわらず結果、山下議員の母親の会社D社、従兄のKクリーンが52%を落札した。平成20年10月、D社、Kクリーンは大阪地検特捜から強制捜査を受けたのは前岡本市長の早急なるやり方にメスが入ったのでは？なぜ、このような業者を指名したのか疑問である。市長選、府議補選の応援にきた時、橋下氏が「山下議員が一番いいおもいをした議員」と言ったと聞くが事実であったように思う。

コラム　柏原市に5件の住民監査請求が！「八百長議会」をやめろ！

「個人宅へ税金を投入して擁壁を修理」の専決処分の案件を含め、柏原市には現在5件もの住民監査請求が提出されている。市民からこんなに疑惑が持たれているのは、市長・議会がだらしなく、なれあいで、真剣に取り組んでいないからだ。

総務大臣を務めた片山善博氏は著書「日本を診る」（岩波書店）で、「真剣に争っているように見せながら、事前に示し合わせた通りに勝負のつける地方議会」について以下のように述べている。

「議会は、（中略）政策選択やその評価をめぐる真剣勝負の場である。議員がそれぞれ弁論を通じて政策を競い合い、併せて、その真剣勝負を通じて首長をはじめとする執行機関には透明性と説明責任が厳しく求められる。そこから、より優れた政策選択が可能となり、室の高い自治体行政が確保されるのである。…」。

柏原市市長、議員の中で、この言葉を実行している人間がいるのだろうか。